

○令和5年度 妊娠・出産・子育てに関する知識を普及するセミナー開催実績

開催大学	日程	参加者数※	講師
和洋女子大学 (オンライン開催)	6/10 (土)	75名	川島助産院 院長 川島 広江 氏
昭和学院短期大学 (対面開催)	11/1 (水)	106名	川島助産院 院長 川島 広江 氏
川村学園女子大学 (対面開催)	11/17 (水)	15名	武蔵野大学看護学部 教授 坂上 明子 氏
合計		196名	

※参加人数は、アンケート回収人数

○令和5年度 妊娠・出産に関する正しい知識を普及するためのセミナーアンケート結果

1 講演内容を理解できたか。

「理解できた」が63%、「だいたい理解ができた」が35%であり、多数の受講者が講演内容を理解できたと回答した。

2 講演内容は役に立つか。

「非常に役に立つ」が74%、「役に立つ」が24%であり、多数の受講者が講演を役に立つと回答した。

3 「結婚や子どもを持つなら何歳までに」など、自身の将来の人生設計を考えているか。また、考えていない場合、講演が自身の人生設計について考えるきっかけとなるか。

「考えている」が50%、「考えていない」が47%であった。
将来の人生設計を「考えていない」と回答した94名のうち、85名が、講演が自身の人生設計について考えるきっかけに「なる」と回答した。

○具体的な意見（一部のみ掲載しています）

- ・ライフプランを考える中で、いつかは結婚や子育てをしてみたいと考えているため、バースプランに向けて今からできることとして、自分の体調管理に注意し、食事や睡眠、体重などを気をつけていきたいです。
- ・ライフプランを考えると時に妊娠・出産についても考えていくことが大切だとわかった。流産率が年齢が高くなるほど上がっていることが分かった。
- ・自然妊娠率は、もう少し高いと思っていたけれど、実際のパーセンテージを見ると25歳でも20%~30%とあまり高い数字ではなかったのがびっくりした。妊娠できているということは奇跡だということを改めて学んだ。また、望まない妊娠はリスクを伴うため注意するべきだと思った。
- ・妊娠できない理由は、女性に問題があると思ってしまう人が多いが、男性にも原因があるとデータから分かった。年齢別に見たとき、妊娠率は高いが赤ちゃんを産んだ人(生産率)が低いなど、妊娠した人が必ず皆、赤ちゃんを産んでいるとは限らないのだと分かった。ライフプランを考え、女性も男性もお互いに話し合い行動していくことが大切だと感じた。